



エチオピア

企業訪問調査レポート【7】

FAFFA Food Share Company ～食品加工（高栄養価食品）～



■ エチオピア連邦民主共和国 — 基礎データ —

- 面積：109.7万平方キロメートル〔日本の約3倍〕
- 人口：約9,173万人（2013年：世銀） 人口増加率：2.61%（2013年：世銀）
- 首都：アディスアベバ
- GNI：374億ドル（2013年：世銀）／1人当たりGNI：410ドル（2012年：世銀）
- 経済〔GDP〕成長率：8.5%（2012年：世銀）

出所：外務省ホームページ エチオピア連邦民主共和国「基礎データ」（2014年9月1日）

■ 調査日：2015年1月26日

■ 分野：食品加工（栄養失調の子供のための食品、栄養価の高い食品の生産）

■ 特徴：子供の栄養失調を予防するための低コスト高タンパク離乳食（商品名：Fafa）を提供することを目的に、エチオピア政府とスウェーデン政府により52年前に設立された。その後はエチオピア政府の国会会社として長年低コストで栄養価の高い離乳食や食品を提供してきたが、5年前にエチオピア国内大手の輸入業者（食品、医薬品、化粧品、文具、火災・安全機器等）であるPetram Private Limited Company が買収する形で民営化された。長年食糧援助等に必要とされるCorn Soya Blend（とうもろこしと大豆の混合食品：CSB）が主な製品であったが、民営化後はコーンフレーク、豆乳パウダー等をエチオピアで初めて発売するなど、新商品の開発にも熱心な企業である。

企業概要

- 社名：FAFFA Food Share Company
- 住所：Kebele 12/13, House No. 404, Akaki Kality, Addis Ababa
- URL：http://www.faffafood.com/
- 主要拠点：アディスアベバ（工場および事務所が同じ敷地内に隣接）
- 設立年：1962年
- 従業員数：198人
- 敷地面積：3,000m²
- 主要商品：①Corn Soya Blend (CSB) ②Fafa ③Cerifam ④Dube Powder
⑤コーンフレーク ⑥Bread Improver ⑦Favena ⑧Saba Soya Milk
⑨Barley Mix ⑩ABAY Milk
- 主要販売先：食糧支援用の①Corn Soya Blendは国際機関や援助機関、NGO（セーブ・ザ・チルドレン、WFP、UNICEF、UNHCR等）に販売、その他一般消費者を対象にした商品は、卸売業者を通じて、スーパーマーケットや伝統的商店などで販売される。
- 社是：“CHILD CANNOT WAIT”（子供は待てない）



事務所正面入口



事務所内に掲げられた社是

ビジネスの概要 ①

主要商品（詳細）

- ① **Corn Soya Blend (CSB)** : 食糧支援に使われる、トウモロコシと大豆の混合食品 (CSB)。
- ② **Fafa** : 低コスト高タンパクの離乳食。小麦および大豆が主な原料で各種ビタミン、およびミネラルが豊富。風味等を添加せず、パッケージも簡素にすることでコストを抑えることを重視した商品。低所得者層向け。
- ③ **Cerifam** : お湯を加えて混ぜること1分できあがる離乳食。Fafaと同様大豆および小麦がベースだが、砂糖や各フレーバーおよび乾燥野菜・フルーツ等を加えた商品もある。中所得者層向け。
- ④ **Dube Powder** : 大豆と栄養分を強化した小麦粉等を混ぜたもので、パンづくり用。
- ⑤ **コーンフレークス** : 朝食用シリアル。エチオピアで初めて発売されたもの。
- ⑥ **Bread Improver** : パンづくり用のインスタントイースト。
- ⑦ **Favena** : オート麦および大豆が主原料のお粥用の粉。
- ⑧ **Saba Soya Milk** : 豆乳パウダー
- ⑨ **Barley Mix** : 大麦が主原料のお粥用の粉。
- ⑩ **ABAY Milk** : エチオピアではじめて発売された粉ミルク(生乳の代替品)。



売上推移

2015年1月時点で、直近の売り上げは275百万ブル(約16億円)前後。また、メディアの記事によると、2012年の純利益は20百万ブル(1億円強)となっている。

民営化前も民営化後も、常に黒字で経営は安定しており、年々売り上げが増加している。

販売先の特徴

トウモロコシと大豆の混合食品であるCSBは食糧支援用のため、国際機関やNGOへの販売が中心であるが、その他の商品は一般の消費者を対象としており、卸売業者を通じてスーパーや商店等で販売している。

FAFFAの直営店はアディスアベバに2店舗のみあるが、将来的には販売からは手を引きたいと考えており、すべてを現在取引がある卸売業者(「Agent」)を通じた販売に移行したいと考えている。



FAFFA直営店

FAFFA Food S.C.の強み

1962年にスウェーデンとの共同事業として設立され、その後もスウェーデン政府からの支援を受けて、低コストかつ高品質の商品の生産に必要な研究開発や設備投資を行ってきたため、商品生産の基盤がしっかりとれている企業である。民営化される前から黒字続きと経営的にも安定しており、商品に対する国内の需要も高いため、今後も継続的に成長を続けていくと思われる。



事務所の壁には各商品が色鮮やかに描かれている

ビジネスの概要 ②

マーケティング戦略：商品開発・広告・宣伝

CSBは、難民の流入や食糧不足等といった問題が発生すれば需要が生じるため、特にマーケティングで力を入れている点はない。需要が生じると政府調達等の入札が行われ、それに応礼している。

CSB以外の一般消費者向けの商品については、新商品の開発に力を入れている。一方で輸入品よりも低価格で品質にも自信のある商品を製造しており、需要は常に存在すると考えていることから、宣伝・広告には今のところあまり力を入れてはいない。

マーケティング戦略：流通・品質管理

● 流通

一般消費者向けの商品は卸売業者を通じてスーパーマーケットや商店等に販売するが、卸売業者は、他社の商品においても卸売り経験が豊富な信頼できる業者に委託するようにしている。

国内では首都アディスアベバのほか、地方都市であるアワサ(南部諸民族州都)、メケレ(ティグライ州都)、ゴンドール(アムハラ州)、デブラゼイト(オロミア州)、デッセイ(アムハラ州)等での販売を行っているが、エチオピア全土をカバーするには至っておらず、まずは国内で同社の製品を必要としている子供たちの需要を満たすことが優先課題と考えている。



FAFFAの商品を商店等に運ぶ卸売業者



FAFFAの自社トラック

● 品質管理

アディスアベバ市内には10の地区(Sub City)が存在するが、各地区に1名、FAFFAスタッフが品質管理担当として配置されており、卸売業者の倉庫の状態、商品の保管状況を点検し、スーパーや商店における商品の状態を確認する等、定期的な監督を行い、適切な商品管理に努めている。

● 輸出

輸出については現在行っていない。長期的には輸出にも着手できれば、エチオピア経済が常に必要としている外貨獲得の一助になると考えている。

社会貢献活動

エチオピアでは所得や食材の選択肢が限られている等の理由から、栄養価の高い食事が十分にとれない子供が多く存在する。また教育不足のため、栄養バランスのとれた食事に対する理解が不十分な家庭が多い。

FAFFAは各団体からの支援依頼に応じ、同社の社是や目的にあった活動に対し、資金提供および商品の無償提供を行っている。例えば小学校建設・修復、小学校に通学するための道路建設を行ったり、アディスアベバ市内で貧しい家庭が集まる地区で通学を奨励するために学校給食を提供する非営利団体に対して、商品や資金を提供したりしている。



現状の課題

各種ビタミンなど輸入に頼る原材料があるが、エチオピア経済全体が常に外貨不足という状態にあるため、輸入に必要な外貨の割り当てに時間がかかる場合があり、生産スケジュールに遅れが出てしまうことがある。またエチオピア国内の銀行と取引する際に、運営資金用のローンの調達に時間がかかることがある。

今後の展望

● 国産の粉ミルク販売に向けた設備投資強化

最近発売した粉ミルク“ABAY”は、ニュージーランドのFonterra (<http://www.fonterra.com/global/en>) から粉ミルクを輸入し、エチオピア国内でパッケージングのみ行い、販売している。

エチオピアにも乳牛はおり、将来的には国産の粉ミルクの製造につなげたいと考えているが、小規模酪農家が多く、安定的に一定の量を確保できないことが課題となっている。Fonterra社と共同ベンチャー(JV)締結しており、今後2年間は同社から粉ミルクを輸入する予定だが、これと平行して国内の酪農家の能力強化や必要な設備投資を行うことで、数年後には純国産の粉ミルク缶を製造・販売できるよう計画している。



編集後記

FAFFAの製品の一つである“Cerifam”はお湯を注ぐだけで1分で出来上がり、また添加物等もほとんど心配がなく栄養価が高い商品で、大人が食しても自然な風味と甘みがあるため、日本でも人気が出そうな商品である。

価格も良心的で1箱200グラムで100円以下と、エチオピアの中流家庭でも購入しやすい。

低所得者層向けの商品も手堅く製造し続けており、当企業の社会的貢献を感じる。またエチオピア人の中でこれまであまり知られてこなかった商品の開発にも熱心であり、豆乳や麦・オーツを使った栄養価の高い食事を人々に提案している。

民営化された現在も、幅広い経済層に栄養価の高い商品を提供し続ける食品加工会社として、今後もエチオピアの人々のために存在し続けていく企業の一つと思われる。

● 筆者も1歳児用に“Cerifam”を定期的に購入・消費している。

アラブ諸国から輸入される類似品は、添加物がふんだんに使われているように感じるが、FAFFAの製品は素朴な味付けで、余計な薬品等を添加していない上、価格も良心的。

忙しい朝や外出先でも、お湯さえあればすぐに調理できるため、非常に重宝している。



栄養表示と作り方がわかりやすく表示されている

JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。